

- 福島県文化財センター（仮称）の基本的事項を検討するため、専門委員会を設置することに同意。
- 平成6年度福島県指定重要文化財等の指定について（予備審議）

(イ) 現地調査
国重文「慈恩寺本堂」、「山形県旧県会議事堂」ほか視察

- ③ 第1回専門委員会
ア 期 日 平成6年11月25日（金）
イ 場 所 「杉妻会館」
ウ 審議事項
(ア) 福島県文化財センター（仮称）の基本的機能について

(イ) 福島県文化財センター（仮称）の施設・設備・規模等について

- ④ 第2回専門委員会
ア 期 日 平成6年12月22日（木）
イ 場 所 「福島県自治会館」
ウ 審議事項
福島県文化財センター（仮称）整備基本構想（案）について

- ⑤ 審議会（臨時会）
ア 期 日 平成7年1月9日（月）
イ 場 所 「福島県自治会館」
ウ 審議事項
(ア) 専門委員会の審議経過について
(イ) 福島県文化財センター（仮称）整備基本構想について（審議・報告書提出）

- ⑥ 第3回審議会
ア 期 日 平成7年2月15日（木）
イ 場 所 「福島県自治会館」
ウ 審議事項
平成6年度福島県指定重要文化財等の指定について

- ⑦ 答 申
ア 期 日 平成7年3月3日（金）
イ 場 所 教育長室
ウ 内 容
福島県教育委員会に対し、平成6年度福島県指定重要文化財等10件の指定について、同意するとの答申がなされた。

第9節 市町村教育委員会

1 概 要

平成6年における本県の市町村教育委員会数は、平成6年5月1日現在で、10市80町村3組合の計93である。

県教育委員会は、市町村教育委員会連絡協議会、都市教育長協議会、町村教育長協議会等との密接な連絡、連携のもとに、教育行政の適正な事務の執行と管理に努めている。

県内市町村教育委員会の組織として、管内別各市町村の委員長及び教育長名を別表に記載した。

教育行政を充実し、適正に推進していくためには、各教育委員会が積極的に活性化を図り規模に応じた教育予算や職員数の確保や教育委員・教育長の待遇などに、一層努めていく必要がある。

2 組 織

(1) 福島県市町村教育委員会連絡協議会

- ① 組織及び財政の状況
- 会 長 須 藤 正 和
 - 会員数 452名
 - 平成5年度決算額 5,985,333円
 - 上記のうち補助金額 514,000円

(2) 市町村教育委員会一覧 （平成7年3月31日現在）

	市町村名	委員長名	教育長名
福 島	福 島 市	尾 越 龍太郎	戸 田 満 夫
	飯 野 町	菅 野 晋 一	齋 藤 健 一
伊 達	川 俣 町	片 寄 隆 臣	後 藤 真太郎
	桑 折 町	鈴 木 三 元	村 岡 房之助
	伊 達 町	菅 野 藤 利	三 浦 賢 一
	国 見 町	梁 川 内 祝	井 上 三 男
	国 見 大枝組合 梁川町	佐 藤 洋 一	井 上 三 男
安 達	保 原 町	小 島 庄 三	渡 邊 昭
	靈 山 町	大 橋 哲 夫	佐 藤 保太郎
	月 舘 町	高 木 克	高 木 廣 志
	二 本 松 市	武 藤 長 英	市 川 義 正
郡 山	安 達 本 白 岩 東 町	安 斎 高 橋 渡 菅	武 田 宗 彦 弘 夫
	本 宮 沢 代 和 町	藤 藤 初 宗 夏 善 龍	市 川 武 田 渡 邊 高 矢
	松 村 町	長 崎 本 夏 善 龍	英 雄 治 彦 弘 夫
	郡 山 市	青 木 信 博	丹 治 勇
岩 瀬	須 賀 川 市	佐 藤 力 一	館 武 美 文
	長 沼 石 瀬 岩 天 村	味 沼 石 瀬 岩 天 村	鏡 岩 天 村
石 川	石 川 町	酒 野 幸 文	高 坂 啓 作
	川 田 町	井 口 庄 一	小 林 豊 司
田 村	平 浅 古 殿 町	我 妻 安 徳	高 添 田 山 利 一
	三 小 滝 大 都 町	金 井 彌 太郎	本 吉 田 忠 治
田 村	春 野 根 越 路 町	石 井 本 栄 喜 男 真	吉 田 啓 治
	大 都 町	石 井 三 宗	吉 田 久 間 良 雄 加 藤 與 惣 治